## 改善箇所説明図



## 不具合の内容

動力伝達装置において、プロペラシャフトとトランスミッションを接続するジョイントディスクの製造が不適切なため、当該ディスクの強度が不足しているものがある。そのため、駆動トルクによりディスクが破損し、そのままの状態で使用を続けると、走行中に異音が発生、最悪の場合、プロペラシャフトが外れ、走行不能となるおそれがある。

## 改善措置の内容

全車両、ゴム製のジョイントディスクに交換する。

識別: 不具合品のジョイントディスクはアルミニウム製であり、外観で判別が可能であるため、特別な識別は行わない。